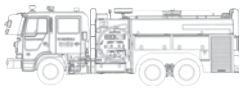
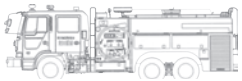


# 消　報

深川地区消防組合深川消防署
沼田支署予防担当☎ 35-2050



## 除雪作業中の事故に注意しましょう！

毎年、屋根の雪下ろしなどの除雪作業中の事故が多く発生しております。北海道内の死傷者数（令和３年１１月～令和４年３月）は３３７人で、空知総合振興局管内では９３名の死傷者が発生するなど深刻な被害となっております。死亡事故の約９割は６５歳以上の高齢者による事故となっていることから、高齢者を中心とした安全対策を実施するため、以下の「雪下ろし安全１０箇条」を確認し事故を未然に防ぎましょう。

**「雪下ろし安全１０箇条」**

①命綱やヘルメットを着用し安全な装備で行う（最重要！）
②はしごは固定する
③作業は２人以上で行う
④足場の確認を行う
⑤雪下ろしの時は周りに雪を残す
⑥屋根から雪が落ちてこないか確認する
⑦除雪道具や安全対策用具の手入れ点検を行う
⑧除雪機の雪詰まりはエンジンを切ってから棒などで取り除く
⑨携帯電話を身につける
⑩無理はしない

上記ＱＲコードより詳細をご確認頂けます。
出典：国土交通省ウェブサイト

## お子様の急な発熱やけがで困ったことはありませんか

近年、沼田町内における小児救急件数は増加傾向にあります。子どもは自分の症状を訴えることができないため、ご家族や周りの方がその対応に迷われることも多いと思います。

下記の緊急度の高い症状があった場合は、迷わずに「１１９番」通報をして救急車を要請して下さい。また、ウェブサイト「こどもの救急」で日頃より、病院受診の判断の目安をご確認頂けます。

**【緊急度の高い症状があるときはすぐに 119 番！】**

例）・くちびるの色が紫色
・頭を強くぶつけて出血が止まらない
・けいれんがとまらない
・けいれんが止まっても、意識が戻らない
・手足が硬直している

**※詳細については救急車利用リーフレット（子供版）をご確認下さい**

出典
消防庁ホームページ

**【ウェブサイトこどもの救急って？】**

■生後１ヵ月～６歳までのお子さんを対象に、夜間や休日などの診療時間外に病院を受診をするかどうか、判断の目安を提供しております。

リンクサイト
公益財団法人日本小児科学会

沼田町
防火標語

**住宅用火災警報器は 10 年を目安に点検・交換しましょう。**

**『声かけよう　みんなで確認　防火の輪』**